科　目　名(Subject)	財務会計論Ⅰ（Financial Accounting Ⅰ）			
単　位　数(Credits)	２ 単位	開講時期	前　期	
担当教員名(Name)	二村雅子（FUTAMURA MASAKO）		研究室番号(Office)	405
Office Hours	水曜日12時～13時　事前に予約をとること			

１．授業目的・方法(Course objective and method)

簿記および会計学の基本的な知識を習得した者を対象とする科目である。簿記では，個々の会計処理や貸借対照表・損益計算書の作成手続を理解することに主眼が置かれる。また会計の理論科目では個々の会計処理の考え方を理解することに主眼が置かれている。この講義では，これまで学習してきた基本的な知識を前提として，財務会計の各領域の細部まで学習する。

この講義を学習することによって，財務諸表の主要項目に関する会計処理および財務諸表の作成方法を理解できるようになることを目指す。

授業は教科書を用いる。事前課題として，教科書の該当箇所を読んだ後レポートを作成してもらう。授業では報告者が報告をし，参加者で議論をする。期末レポートとして，ニュース等で取り上げられている会計問題について財務会計論の立場からレポートを作成してもらう。

２．授業内容(Course contents)

１．ガイダンス　２．財務会計の機能と制度　３．利益計算の仕組み
４．会計理論と会計基準　５．利益測定と資産評価の基礎概念
６．現金預金と有価証券　７．売上高と売上債権　８．棚卸資産と売上原価
９．有形固定資産と減価償却　10．無形固定資産と繰延資産　11．負債
12．株主資本と純資産　13．財務諸表の作成と公開　14．まとめ　15．予備日

３．使用教材(Teaching materials)

櫻井久勝『財務会計講義』中央経済社の最新版。

４．成績評価の方法(Grading)

・毎回の事前レポート
・報告（内容及びレジュメ）
・期末レポート（ニュース等で取り上げられている会計問題について，財務会計論の立場からレポートを作成する。）

５．成績評価の基準（Grading Criteria）

・秀（100～90）：財務会計について秀でた理解力を示し，様々な会計問題について秀でた分析をすることができる。
・優（89～80）：財務会計について優れた理解力を示し，様々な会計問題について優れた分析をすることができる。
・良（79～70）：財務会計について良い理解力を示し，様々な会計問題について良い分析をすることができる。
・可（69～60）：財務会計について理解力を示し，様々な会計問題について分析をすることができる。
・不可（59～0）：財務会計について理解しておらず，様々な会計問題について分析をすることができない。

６．履修上の注意事項(Remarks)

・毎回の出席を当然としている。
・学部レベルの簿記・財務会計の知識があることを前提として授業は展開されるので，履修希望者は各自で簿記・財務会計の復習をしておくこと。
・担当割り当てを決めるので，受講希望者は必ず初回のガイダンスに出席すること。